

2 一般研修

(1) 新規参入者研修

【研修カリキュラム】

研修期間	日程	研修内容	講師(予定)
A班： 令和5年10月16日(月) ～19日(木)	1日目 9:00～16:20	開講式・オリエンテーション 北海道の農業情勢と農家の現状 経営計画の必要性 新規参入者の経営戦略	農業大学校教務部 農業大学校教務部 日本政策金融公庫 新規参入農業者
	2日目 9:00～16:20	農業保険制度の基礎知識 農地取得制度の基礎知識	農業共済組合 北海道農業会議
B班： 令和6年 1月 9日(火) ～12日(金)	3日目 9:00～16:20	我が家の経営計画(演習) 生活設計	農業大学校教務部 研修担当
	4日目 9:00～15:00	我が家の経営計画(演習・発表) 閉講式	
	計 4日間		

※研修内容は、都合により入れ替わることがあります。

【申込受付締切】

A班：令和5年9月8日(金)

B班：令和5年12月1日(金)

【受講申込必要書類】

- 申込時 : 受講申込書(別記第3号様式)
本人および現住所を証明できる公的文書の写し
(運転免許証、住民票等、本年度他の研修で提出している場合は不要)
- 受講許可後 : 写真1枚(無帽正面上半身、縦3cm×横2.4cm)

【受講費用】(前泊あり後泊なしの場合) (円)

施設使用料	食費	クリーニング代	合計
650	4,800	600	6,050

※食費が令和5年度に改定されています。

【留意事項】

- ※同様の内容で2回開催します。任意の回を選択し、受講してください。
- ※受付期間中でも定員になり次第、募集を打ち切ることがあります。
- ※受講費用は変わる場合があります。詳細については、受講許可の際にお知らせします。
- ※演習では就農後の目標等に関するプレゼン資料の作成と発表を行いますので、経営計画に関するデータおよび農作業風景等、写真データの持参をお願いします。

受講生の声

- 全般的に非常に参考になるお話が聞けて良かったと思います。特に農地の知識が全くなかったのが驚くことも多く、面白かった。
- 研修先でも営農計画をやっていましたが、また違った知識を知れたのでとても良かった。実際に就農した方の話はリアルですごく参考になりました。
- 研修内容は勿論大変参考になったとともに、参加者の方々との情報交換がとても有意義でした。

(2) 農業簿記通信講座

【研修カリキュラム】

	研修期間	日程	研修内容	講師（予定）
通信講座	1回目	7月	農業簿記の基礎知識、取引と仕訳	農業大学校教務部 研修担当
	2回目	8月	資産管理	
	3回目	9月	決算処理	
スクーリング	A班: 令和5年11月9日(木) ～10日(金)	1日目 9:00～16:20	オリエンテーション 農業経営における農業簿記の必要性と目的 通信講座の振り返り	農業大学校教務部 農政部技術普及課
	B班: 令和5年12月7日(木) ～8日(金)	2日目 9:00～16:20	農業簿記の基礎知識（演習） 閉講式	農政部技術普及課 農業大学校教務部
		計 2日間		

※研修内容は、都合により入れ替わることがあります。

【申込受付締切】

令和5年5月19日（金）

【受講申込必要書類】

- 申込時 : 受講申込書（別記第3号様式）
本人および現住所を証明できる公的文書の写し
（運転免許証、住民票等、本年度他の研修で提出している場合は不要）
- 受講許可後 : 写真1枚（無帽正面上半身、縦3cm×横2.4cm）

【受講費用】（前泊あり後泊なしの場合）（円）

	施設使用料	食費	クリーニング代	合計
スクーリング	390	2,400	600	3,390

※通信講座は、解答を郵送する場合、切手代がかかります。

※食費が令和5年度に改定されています。

【留意事項】

- ※スクーリングは、同様の内容で2回開催します。任意の回を選択し、受講してください。
- ※通信講座（計3回）を期間内に提出しなかった場合は、スクーリングは受講できません。
- ※受付期間中でも定員になり次第、募集を打ち切ることがあります。
- ※受講費用は変わる場合があります。詳細については、受講許可の際にお知らせします。
- ※「栽培経営基礎コース」を申し込まれている方は、農業簿記通信講座が含まれるので、別途申込みは必要ありません。

スクーリング受講生の声

- ・一度、通信講座の課題としてやっていたので復習ができ、わからなかった所が理解できたので、とても良かった。
- ・農業簿記の必要性と目的が良くわかり、理解が深まった。早速、自家の簿記から役立てていきたいと思います。

(3) 農業経営者育成研修

ア 栽培経営基礎コース

【研修カリキュラム】

研修期間		日程	研修内容	講師（予定）
1期	A班： 令和5年4月11日(火) ～13日(木) B班： 令和5年5月30日(火) ～6月1日(木)	1日目 13:10～16:20	開講式・オリエンテーション 北海道の農業情勢と農家の現状 先輩農業者のメッセージ	農業大学校教務部 農業大学校教務部 先進農業者
		2日目 9:00～16:20	経営形態別生産技術（水稲・畑作・園芸・畜産） クミカン制度の基礎知識 農業技術課題解決研修（計画策定）	農業大学校教務部 農業関係団体職員 農業大学校教務部
		3日目 9:00～15:00	農業基礎技術（土壌肥料） 農業基礎技術（農産・畜産の病害虫・疾病） 農業技術課題解決研修（計画策定）	土壌肥料研究者 農政部技術普及課 農業大学校教務部
2期	A班： 令和5年11月7日(火) ～10日(金) B班： 令和5年12月5日(火) ～8日(金)	1日目 13:10～16:20	農業技術課題解決研修（実践結果まとめ）	農業大学校教務部
		2日目 9:00～16:20	農業技術課題解決研修（実践結果の発表）	農業大学校教務部
		3日目 9:00～16:20	農業経営における農業簿記の必要性と目的 通信講座の振り返り	農業大学校教務部 農政部技術普及課
		4日目 9:00～16:20	農業簿記の基礎知識（演習） 閉講式	農政部技術普及課 農業大学校教務部
		計 7日間		

※研修内容は、都合により入れ替わることがあります。

【申込受付締切】

A班：令和5年3月24日（金）

B班：令和5年4月27日（木）

【受講申込必要書類】

申込時：受講申込書（別記第3号様式）

本人および現住所を証明できる公的文書の写し

（運転免許証、住民票等、本年度他の研修で提出している場合は不要）

受講許可後：写真1枚（無帽正面上半身、縦3cm×横2.4cm）

【受講費用】（前後泊なしの場合）

（円）

	施設使用料	食費	クリーニング代	合計
1期	390	2,400	600	3,390
2期	520	3,600	600	4,720

※食費が令和5年度に改定されています。

【留意事項】

※1期及び2期は、同様の内容で2回開催します。任意の回を選択し、受講してください。

※栽培経営基礎コースには、農業簿記通信講座(6ページ)が含まれていますので、

別途、申込みは必要ありません。

※受付期間中でも定員になり次第、募集を打ち切ることがあります。

※受講費用は変わる場合があります。詳細については、受講許可の際にお知らせします。

イ 農業経営分析コース

【研修カリキュラム】

研修期間		日程	研修内容	講師（予定）
1期	令和5年6月5日(月) ～6日(火)	1日目 13:10～16:20	開講式・オリエンテーション 農業会計の基礎、農業経営者の経営管理	農業大学校教務部 税理関係者
		2日目 9:00～16:20	経営分析の基礎（演習） 経営計画（理論と方法）	農政部技術普及課
2期	A班： 令和5年11月28日(火) ～12月1日(金)	1～3日目 9:00～16:20	ライフプラン 経営分析（自家データによる実態把握）	農業大学校教務部 研修担当
	B班： 令和5年12月12日(火) ～15日(金)	4日目 9:00～15:00	経営分析（水平比較） 経営計画の立て方	農政部技術普及課 農業大学校教務部 研修担当
3期	A班： 令和6年1月16日(火) ～19日(金)	1～3日目 9:00～16:20	経営計画（経営計画の策定）	農業大学校教務部 研修担当
	B班： 令和6年2月6日(火) ～9日(金)	4日目 9:00～15:00	経営計画（経営計画の発表） 閉講式	農政部技術普及課 農業大学校教務部 研修担当
		計 10日間		

※研修内容は、都合により入れ替わることがあります。

【申込受付締切】

令和5年5月8日（月）

【受講申込必要書類】

- 申込時 ： 受講申込書（別記第3号様式）
本人および現住所を証明できる公的文書の写し
（運転免許証、住民票等、本年度他の研修で提出している場合は不要）
- 受講許可後 ： 写真1枚(無帽正面上半身、縦3cm×横2.4cm)

【受講費用】（1期：前後泊なし、2・3期前泊あり後泊なしの場合）（円）

	施設使用料	食費	クリーニング代	合計
1期	260	1,200	600	2,060
2期	650	4,800	600	6,050
3期	650	4,800	600	6,050

※食費が令和5年度に改定されています。

【留意事項】

- ※2期及び3期は、同様の内容で2回開催します。任意の回を選択し、受講してください。
- ※受付期間中でも定員になり次第、募集を打ち切ることがあります。
- ※受講費用は変わる場合があります。詳細については、受講許可の際にお知らせします。

ウ 農業経営実践コース

【研修カリキュラム】

研修期間		日程	研修内容	講師（予定）
1期	令和5年11月20日(月) ～21日(火)	1日目 13:00～16:20	開講式・オリエンテーション 国の農業施策と支援制度について 農産物の有機栽培について	農業大学校教務部 北海道農政事務所 有機認証審査機関
		2日目 9:00～16:20	先進的農家事例 農業保険制度の基礎知識	道内先進的農家 農業共済組合
2期	令和5年12月18日(月) ～19日(火)	1日目 13:00～16:20	農産物の販売・マーケティングについて	中小企業診断士
		2日目 9:00～16:20	農業における人材確保について 農業における労務管理の基礎について 農業における労働保険の概要について 農業における社会保険の基礎について 経営相談	人材広告企業 社労士 社労士 社労士 社労士
3期	令和6年1月25日(木) ～26日(金)	1日目 13:00～16:20	GAP認証制度について スマート農業技術について	北海道農政部 北海道農政部
		2日目 9:00～16:20	農業における経営承継・法人化について 農業の事業継承税制について 農業の帳簿作成について 経営相談 閉講式	税理士 税理士 税理士 税理士 農業大学校教務部
		計 6日間		

※研修内容は、都合により入れ替わることがあります。

【申込受付締切】

令和5年9月29日（金）

【受講申込必要書類】

- 申込時 : 受講申込書（別記第3号様式）
本人および現住所を証明できる公的文書の写し
（運転免許証、住民票等、本年度他の研修で提出している場合は不要）
- 受講許可後 : 写真1枚（無帽正面上半身、縦3cm×横2.4cm）

【受講費用】（前後泊なしの場合）（円）

	施設使用料	食費	クリーニング代	合計
1期	260	1,200	600	2,060
2期	260	1,200	600	2,060
3期	260	1,200	600	2,060

※食費が令和5年度に改定されています。

【留意事項】

- ※受付期間中でも定員になり次第、募集を打ち切ることがあります。
※受講費用は変わる場合があります。詳細については、受講許可の際にお知らせします。